



平成 28 年 4 月 19 日

各 位

上場会社名 ニホンフラッシュ株式会社
代表者 代表取締役社長 高橋 栄二
(コード番号 7820)
問合せ先責任者 取締役管理統括部長 庄野 淳
(TEL 0885-32-3431)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 4 月 30 日に公表した業績予想につきまして修正することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,000	3,650	3,200	2,230	194.78
今回修正予想 (B)	17,900	3,000	2,800	2,000	169.98
増減額 (B-A)	-2,100	-650	-400	-230	
増減率 (%)	-10.5	-17.8	-12.5	-10.3	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	16,674	3,093	2,826	1,985	173.46

(注) 当社は、平成 27 年 2 月 9 日開催の取締役会において、平成 27 年 3 月 1 日を効力発生日として当社普通株式 1 株を 2 株の割合で株式分割する決議をしております。この内容を踏まえ、1 株当たり当期純利益については、当該株式が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算出しております。

修正の理由

国内においては下期に入り、杭打ち問題の発生による進行物件の工事の遅延、また建築コストの上昇による大型物件の着工見合わせ等により、受注残は増加したものの売上は計画を下回ることとなりました。一方、中国市場では、昨年春に住宅ローン規制を緩めたため、北京、上海、深セン等、一級都市部は一部でバブルの様相を呈しておりますが、地方都市はかなりの住宅在庫を抱え低調に終わりました。また、生産面においても、一昨年昆山地域で起こった金属工場による粉塵爆発の発生により、急遽木製品工場も集塵装置の改良を指示され、約 2 ヶ月間工場の稼働に支障があり生産効率が低下した他、設備改良費用が大きな負担となりました。これらの要因により、上記の通り、当初発表予想を下回ることとなりました。

※上記に記載した業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。